

Presentation IV

科目ナンバリング ENG-402

必修 1単位

佐藤 伴近

1. 授業の概要(ねらい)

この授業では3年生で習得したスキルに基づいて英語でプレゼンテーションを行う。ペアやグループ・ワークを含むさまざまなアクティビティを通じ、政治的、経済的、社会的な問題や、グローバルな問題を題材に、プレゼンテーションを行う。

2. 授業の到達目標

①プレゼンテーションの種類、構成と論理の展開を理解し応用することができる。②国内や世界規模の様々な問題についてプレゼンテーションを行うスキルを身に付けることができる。③他人のプレゼンテーションを聞いて、積極的に質問し議論に加わることができる。④発表技術を学び合い、客観的基準に基づきプレゼンテーションを評価することができる

3. 成績評価の方法および基準

積極的な授業参加と課題(リアクションペーパーの提出等)(50%)。プロポーザル式プレゼンテーション (50%)。

4. 教科書・参考文献

教科書

David Peaty, 川田潤 Issues that Matter 金星堂

5. 準備学修の内容

予習、復習、期限内の課題提出、プレゼンテーション準備(リサーチ、スライドと発表原稿の作成)は必須。

6. その他履修上の注意事項

主な使用言語は英語(教材、プレゼンテーション、ディスカッション)。特別な事情がない限り、全ての授業に時間通りに出席すること。授業数の3分の1を欠席すると、不合格になる。また、2回遅刻したものを1回の欠席としてみなす。15分以上遅刻の場合、「欠席」としてみなす。

7. 授業内容

- 【第1回】 Introduction
- 【第2回】 No More Bananas? (Comprehension and Vocabulary Check)
- 【第3回】 No More Bananas? (Discussion)
- 【第4回】 Closing the Loop (Comprehension and Vocabulary Check)
- 【第5回】 Closing the Loop (Discussion)
- 【第6回】 Blowing Whistles (Comprehension and Vocabulary Check)
- 【第7回】 Blowing Whistles (Discussion)
- 【第8回】 When it is Right to Break the Law (Comprehension and Vocabulary Check)
- 【第9回】 When it is Right to Break the Law (Discussion)
- 【第10回】 Believe it or Not: the Post-Truth Era (Comprehension and Vocabulary Check)
- 【第11回】 Believe it or Not: the Post-Truth Era (Discussion)
- 【第12回】 Proposal Presentation (1)
- 【第13回】 Proposal Presentation (2)
- 【第14回】 Proposal Presentation (3)
- 【第15回】 Review